

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月24日

計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保（防災・安全）抜本的治水対策												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	兵庫県												
計画の目標	姫路市密集市街地を流下している船場川では、度々浸水被害が発生しているため、時間のかかる河道拡幅ではなく、上流部に洪水調節池を整備することにより地域住民の安全・安心を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,200	A	3,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	船場川上流域（JR以北）の姫路市中心市街地において、平成16年台風第23号規模の洪水に対する浸水被害の解消を図る。（床上12戸、床下167戸、浸水面積30ha） 調節池の施設数	0施設	施設	1施設

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-001	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	調節池 (2)	-	船場川水系船場川 調節池整備事業(1-A1-1)	調節池	姫路市						3,200		-
											小計						3,200		
											合計						3,200		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 兵庫県県土整備部で評価	事後評価の実施時期 令和2年8月
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	平成16年10月の台風第23号と同規模の洪水に対して、船場川の水位を約80cm低下させ、姫路城周辺市街地の浸水を解消することができる。 また、令和元年9月11日の大雨では、1時間雨量約60ミリの「非常に激しい雨」が降り、初めて船場川の水が流入（調節池内に約30cm）した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	1施設
	最終実績値	1施設